

## ～すず風舗装の効果を実証～ (路面温度測定結果をお知らせします)

ヒートアイランド現象抑制を図るため、道路局では平成15年度より路面温度上昇の抑制を目指し「すず風舗装整備事業」を進めています。

18年8月から9月にかけて測定した路面温度の温度低減量を報告します。

- ・ 降雨翌日の測定で8～14℃の路面温度低減量となりました。
- ・ ベイスターズ通りでは、過去3年間の測定結果より、温度低減効果が持続していることが確認できました。

### 1 測定結果

測定箇所	降雨翌日の路面温度最大低減量 (℃)	平成17年度	平成16年度
ベイスターズ通り	13.6	12.6	14.2
関内桜通り	8.8		
鶴見銀座商店街	7.8		
笹山商店会	12.8		
綱島駅西側	9.4		
中山商店街	7.8		

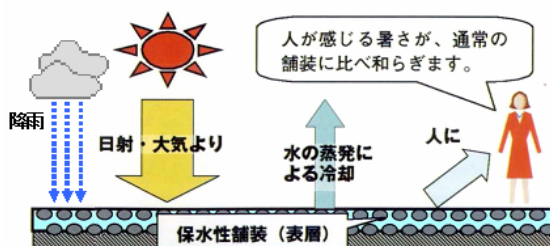
\* 路面温度最大低減量は、通常舗装と保水性舗装におけるそれぞれの日最高温度差の最大値としました。

### 2 測定の概要

- ① 測定期間 平成18年8月1日～9月30日
- ② 温度測定方法 保水性舗装および通常舗装の表面から1cm下に設置した温度センサーにより温度測定

### 3 保水性舗装の概要

保水性舗装とは、舗装内の表層部に蓄えた水分が蒸発する時の気化熱より道路舗装内部の温度の上昇を抑制する舗装です。



保水性舗装標準断面図

